

～重信川に生息する水生生物から水質を知ろう！！～

重信川水生生物調査

伊予小学校5年生

令和元年10月18

令和元年10月18日（金）に、伊予市立伊予小学校5年生66名が参加して、重信川の水生生物調査及び水質パックテストによる河川水の簡易調査を実施しました。

調査場所は松前町中川原です。気温21℃、水温19℃で、少し肌寒い環境でした。

水生生物の同定には愛媛大学の学生の皆さんにご指導いただきました。

中川原橋下流右岸側に集合です



挨拶（松山河川国道事務所）



生物採取の方法の説明（愛媛大学）



調査開始！
班に分かれて、調査を始めます。



大学生に採り方を教わります。



大学生に聞きながら同定をします。



水生生物による水質の説明(愛媛大学)



《簡易水質測定》
班に分かれてpH、NH₄-N、CODの3種類
の水質測定を行いました。



《簡易水質測定》
透視度の水質測定も行いました。



愛媛大学 三宅先生から
全体の調査を通しての総評



児童からの挨拶



水生生物調査の結果です。

記録用紙

都道府県名 愛媛県

グループの名前

伊予 小学校 5年生

川の名前 重信川

氏名

先生の名前

地点名		中川原橋下流右岸												
年月日		令和1年10月18日												
時間		9:20 ~ 10:00												
天気		曇り												
気温 (°C)		21												
水温 (°C)		19												
川はば (m)		15												
生物をとった所		川の右岸												
生物をとった所の水深 (cm)		20												
流れのよさ		ゆっくり												
川底のようす		ヌルヌルして、石がゴロゴロ												
水にごり・におい・その他		少しにおいがある。ゴミがある。												
魚・水草・鳥・その他の生物		魚がいた									透視度	67 cm		
水の きれい さ	生 物 名	各班でとれた生物の数を記入して下さい。右欄に合計しとれた生物に○を、その中で数の多かった2種類（最大3種類）に●をつけます。下欄に○●の数を記入し水のきれいさを判定します。												
		1 組					2 組					合計	判定 ●○	
		1班	2班	3班	4班	5班	1班	2班	3班	4班	5班			
I き れ い な 水	1. カワゲラ類			1									1	○
	2. ヒラタカゲロウ類													
	3. ナガレトビケラ類													
	4. ヤマトビケラ類													
	5. アミカ類													
	6. ヨコエビ類													
	7. ヘビトンボ													
	8. ブユ類													
	9. サワガニ													
	10. ナミウズムシ	1								1			2	○
II や き れ い な 水	1. コガタシマトビケラ類													
	2. オオシマトビケラ													
	3. ヒラタドロムシ類													
	4. ゲンジボタル													
	5. コオニヤンマ	1			1			2	4			8	○	
	6. カワニナ類													
	7. ヤマトシジミ													
	8. イシマキガイ													
III き た な い 水	1. ミズカマキリ													
	2. ミズムシ	1			2	1	4	11		2	20	41	●	
	3. タニシ類													
	4. シマイシビル		9	3			3	6	8	2	1	32	●	
	5. ニホンドロソコエビ													
	6. イソコツブムシ類													
IV と た な い 水	1. ユスリカ類				5	8	1		1			15	○	
	2. チョウバエ類													
	3. アメリカザリガニ													
	4. エラミミズ									1		1	○	
	5. サカマキガイ													
水 の さ の 判 定	水 質 階 級	I			II			III			IV			
	1. ○印と●印の個数	2			1			2			2			
	2. ●印の個数	0			0			2			0			
	3. 合計 (1.欄+2.欄)	2			1			4			2			
い 定	その場所の水のきれいさ	きたない水												

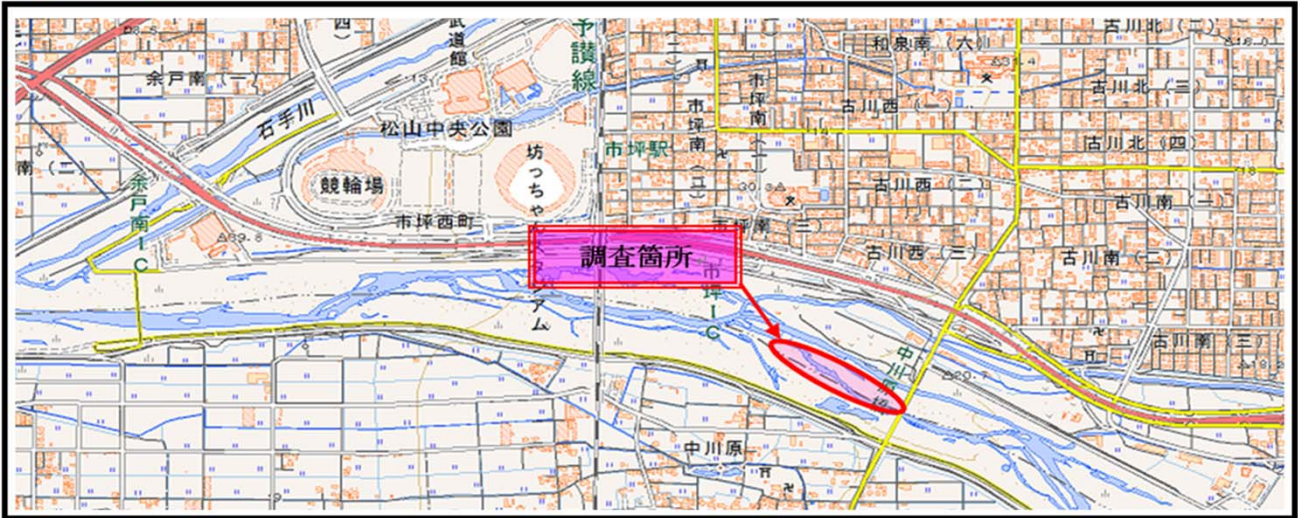
判定では中川原はきたない水した。

水質の指標となる生物ではありませんが、シマドジョウ（絶滅危惧種（県））、ヌマエビ、モクズカニ、ヨシノボリ（準絶滅危惧種（県））、スッポン、ドンコなどが採れています。

パックテストの結果です。

〔調査地点〕

中川原橋下流右岸



〔調査結果〕

調査日時：令和元年10月18日(金) 天候：くもり
 水温：19℃ 気温：21℃

		水質検査				気づき (色やにおいなど)
		pH	COD	NH4-N	DO	
1	1	7.0	8	0.2	8・8	
	2	7.0	8	0.5		
	3	8.0	2	0.5		
	4	8.0	0	0.2		
	5	7.5	4	0.5		
2	1	8.0	0	0.5		
	2	7.0	2	0.5		
	3	8.0	0	0.5		
	4	8.0	8	0.5		
	5	8.0	8	0.4		
先生					8・8	
平均		7.7	4	0.4	8	

パックテストの評価は、pHは若干アルカリ性を示しました。

透視度は67cmと不良という評価でした。

CODの評価はきたない水、NH4-Nは、生物の成育に良好という評価、

DOについては生物の成育に良好という評価でした。